

千葉市大宮学校給食センター（仮称）整備事業に関する審査及び結果

本市では、千葉市大宮学校給食センター（仮称）整備事業について、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（P F I 法）」に基づき推進しております。このたび「千葉市P F I 事業審査委員会」（委員長 宮脇 淳 北海道大学大学院法学研究科教授）の審査を経て、次のとおり落札者を決定いたしましたのでお知らせします。

1. 落札者（最優秀提案） 鹿島建設グループ

代表企業 鹿島建設株式会社

（選定理由）

本事業に対する「入札価格」及び「価格以外の提案」を総合的に評価した結果（総合評価一般競争入札方式）、最も得点の高い上記業者を選定した。

今回提案を受けた4グループとも、創意工夫が発揮された優れた提案であったが、その中でも鹿島建設グループは、事業費削減だけでなく、千葉市大宮学校給食センター（仮称）が提供する学校給食サービスの質的な向上が図れるものとして評価できるものであった。

2. 落札者決定までの経緯

「千葉市P F I 導入指針」に沿って、3月25日に実施方針を公表した後、4月25日に特定事業として選定した。その後、5月16日に入札公告を行い、説明会等を実施した。

8月29日に入札及び提案書の受付を行い、4グループの参加があった。このたびの落札者決定は学識経験者等で構成する「千葉市P F I 事業審査委員会」の審査により選定した最優秀提案をもとに、市が落札者を決定したものである。

3. 落札金額 8, 476, 557, 000円（消費税及び地方消費税を除く。）

千葉市大宮学校給食センター（仮称）整備事業の事業方式はB O T方式（事業期間中は、民間が施設を所有し、事業終了時に市に譲渡するもの）とし、事業分類はサービス購入型とする。

事業期間は、工事期間が平成16年4月から平成17年1月末、施設の維持管理及び運営を行う期間は平成17年4月から平成32年3月までの15年間である。

入札価格は、設計費、建設費及び15年間の維持管理・運営に要する経費である。

事業者の対価については、市が15年間にわたって支払う。